

 社協報

205号

2023年1月

●発行●

飯島町社会福祉協議会
飯島町飯島2551番地
TEL0265(86)5511
FAX0265(86)5657
HP <http://www.iisyakyo.or.jp>

●印刷●

龍共印刷株式会社

ふくし



令和5年卯年がみなさまにとって明るく健やかで飛躍の年となりますようお祈り申し上げます。

今年も飯島町社協は、地域のみなさまとのつながりを大切に「ともに生きる福祉のまちづくり」を目指してまいります。ご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

内容

年頭のご挨拶 P2
ボランティア情報誌「さくらそう」192号 P3

お知らせ P4
善意、相談、義援金・救援金受付中 P4

年頭のご挨拶
コロナ禍でも地域共生社会を目指して

飯島町社会福祉協議会会長 箕浦 税夫



申し上げます。

新型コロナウイルスは感染力の強い変異株の大波となつて繰り返し襲い4年目を迎えました。社協では、コロナ禍で行動制限のある中でも町民の皆様の心と体の健康を保ち、絆が途切れないように事業実施に努め、介護保険事業、障害者福祉サービス事業等の運営もコロナの影響を最小限に止めてまいりました。

10月には、ふれあい広場を再開、郡内福祉事業所や町内団体の皆様の協力を得て、待ちかねた大勢の皆さんと賑やかにふれあいことができました。

卯年は、挑戦すると努力が花開き実り始めると言われています。

社協では、町の地域福祉計画の目標の地域共生社会実現のために共助を担う行動計画を定めて事業を行っています。

その一つとして、誰もが居場所と役割を持ち多様な個性を認め合うごちやまぜの社会を目指します。石楠花苑のデイサービスでは、年齢、障がいの有る無しに拘らず同じフロアで楽しく時を過ごしていただいています。また、地区毎に誰でも参加できる生きがい活動教室等、どれも行くのが待ち

遠しいと思われれるように更に充実を図ります。

二つ目として、支え手、受け手の役割分担を超えて新しいお互い様の社会を目指します。私たちは、人に迷惑をかけるないようにと思つて生活をしています。しかし、人と関わらずに生きるなんて有り得ないのです。人間同士迷惑をかけて当たり前、迷惑をかけられて当たり前、お互い様だよと受け止め合うことができない、そのほうが気楽ではないでしょうか。

又、家に居て出来るおうちボランティア、誰でも参加できるご縁食堂等の事業も行っています。

これらのことを実現するには、社協だけでなく行政はもとより住民、団体、自治会、法人など多様な担い手が連携し地域福祉に参加して包括的に支える社会づくりが重要です。参加のきっかけとなる講座や生きがい、仲間づくりを進めてまいります。コロナで出来なかったとの反省や悔いが残らないように、社協に行けば何とかなるとの期待に答えられよう、さらに職員一同心を合わせて励んでまいります。

皆様には、引き続きご参加とご支援をよろしくお願いいたします。

令和5年が皆様にとりまして益々良い年となりますよう御祈念申し上げます。新年にあつたご挨拶いたします。

3年ぶり!! 第30回 ふれあい広場

10月23日(日)さわやかな秋晴れの下、3年振りにふれあい広場が開催されました。今年は「^{やぐら}櫓を囲んで地域の輪を深めよう！」をテーマに、地域のみなさんがともに楽しみ、「ふれあい」を深め、地域ふれ愛ネットワークが広がることを目的に、21店舗出店のふれあいマーケットや、おもしろ~いものづくりコーナー、櫓を中心に歌って踊つてのふれあいステージ、仮装コンテスト、作品展示などたくさんの企画で盛り上がりしました。



ちょっとおしゃべりしませんか？

新型コロナウイルス感染症の拡大が続く中で、感染防止のために「外出を控えている」「人と話す機会が減ってしまった」などの声をよく耳にします。また、久しぶりに知人に会ったら「表情が暗かった」「物忘れが増えた」などの話もありました。

飯島町社協では、「誰かと話をしたい」「誰かに声をかけてもらいたい」という思いを受け、次のような取り組みをしています。

声かけボランティア

ご希望の日や時間を調整しながら、月に1回程度ボランティアが自宅に伺います。訪問するボランティアは、社協の養成講座を修了していますので、許可なく知りえた情報を漏らすようなこともありません。

安心コール

「自宅まで来なくてもよいが、人と話す機会は欲しい」という方に、お勧めです。週1回、電話にて声かけや変わったことがないかなど話を聞いてくれます。

※関心のある方はお気軽に社協までお問い合わせください。

人と話をしたり、笑ったりすることは気分転換だけでなく、心や体の健康にもとても良いとされています



ボランティア情報

七くくらそてう

第192号

ご縁食堂のお知らせ 世代間交流のできる居場所づくり ～炊き込みご飯のお弁当～

日時：令和5年2月18日（土）

お渡し時間：11：30～12：00（テイクアウトにて）

場所：成人大学センター

対象者：どなたでも

〈要予約〉：2月9日（木）までにお申し込みください

※出向くことが困難な高齢者の方や障がいをお持ちの方には、希望によりお届けします。

お気持ちでご縁の協力金をお願いします。



第3回やらまいか講座「しめ縄飾りを作ろう!!」を開催しました

冷え込みが厳しくなってきた12月14日（水）、講師に地域おこし協力隊の渡部唯子氏をお迎えし、11人の受講者が、自ら稲わらを編むことから始めました。デイサービスからも数人が参加され、男性陣は教わらずとも「よくやっていたよ」とすいすいと編んでいかれました。初心者でも上手にできるやり方を1人1人に丁寧に指導していただき、形を作っていました。水引きや和紙で作った飾りもたくさん用意していただき、思い思いのしめ縄飾りを作ることができました。みなさん充実感と満足感が得られたようで笑顔で完成したしめ縄飾りを眺めていました。



第4回やらまいか講座のお知らせ

日時 令和5年2月9日（木）午前9：30～11：30

場所 地域福祉センター石楠花苑 会議室

内容 「フラワーアレンジメント」

講師 花空間 伊藤 きよ子氏

費用 材料費 2,000円（お花、器等）

※2月6日（月）までにお申し込みください

無病息災を祈って

1月4日に新屋敷の新井美保子さんと伊那市の菊地佳子さんの新年を祝う太鼓が、6日には本三の『百鬼ゆめひな』飯田美千香さんの獅子舞が石楠花苑で披露され、今年1年の無病息災を祈りました。



第9回 飯島町社会福祉大会

テーマ

『あなたらしく 私らしく
俱に生きる』

日時

2月5日(日)
午後1時30分～4時10分

場所

飯島町文化館 大ホール

内容

表彰・感謝状贈呈式
アトラクション

和太鼓「花の木組」

講演

「これって虐待?～人の
権利を守るといふこと～」

講師 淑徳大学 学長

山口 光治 氏

入場は無料です。感染症対策をしてお出掛けください。

善意をありがとうございました

寄付金

岩間 匿名 様

金五万円

ニットソーイング 様

金二万円

(株)ミヤシタフロッリーカルチエア 様

金二十万円

飯島地区地域づくり委員会軽トラ市部会 様

金一万六千九百十八円

ゆめひな会 代表野々村邦夫 様

金一万二千四百円

一円玉募金

南街道高齢者クラブ 様

金七千九百六円

岩間ゆうゆうクラブいちいの会 様

金六千五百八十二円

中町いちいの会 様

金七千六百六円

荒田いちいの会 様

金一万六千二百三十七円

本郷第二女性部 様

金二千七百三十六円

賛助会費

セブン自動車(有) 様

(有)むさしや料理店 様

ご厚意に深く感謝し、福祉事業に活用させていただきます。

相談

〈司法書士無料法律相談〉

令和5年2月15日(水)

場所…地域福祉センター石楠花苑

時間…午後1時～午前4時

※予約制になります。

〈ひきこもり相談〉

毎月第2水曜日 2月8日

3月8日

場所…地域福祉センター石楠花苑

①午前9時から ②午前10時半から

※予約制ですが、ご都合により希望される時間にも対応できます。また、電話での相談も可能です。



義援金・救済金受付中

◇令和4年8月3日からの大雨災害義援金

令和5年3月31日まで

◇ウクライナ人道危機救済金

令和5年3月31日まで

◇アフガニスタン人道危機救済金

令和5年3月31日まで

◇パングラデンシ南部避難民救済金

令和5年3月31日まで

◇中東人道危機救済金

令和5年3月31日まで

☆受付時間…月曜日～土曜日 8時30分～17時30分

☆受付場所…地域福祉センター石楠花苑